

『 障害児相談支援を 広めていくには 2 』

グループワークのすすめかた

令和7年度 第1回 計画相談研修では
『障害児相談支援を広めていくには』
をテーマに研修をしました

今回は5ピクチャーズを活用して、
障害相談支援を根付かせるための
グループワークを行います

合言葉は

障害児相談支援の作成率

100%のまち岡山市！

自己紹介

【5分】

進行はFTがおこないます

- ・自己紹介(所属、氏名)
- ・記録と発表役を決めてください

進め方

【5分】

Pic 1

障害児相談支援を広めていくためのストレングス

私や事業所のストレングス

岡山市のストレングス

を記載してください

進め方

【10分】

Pic 1 で記入したストレングスを共有する

Pic 2

障害児相談支援を広めていくためのあるべき姿

障害児相談支援の作成率100%のまち岡山市

としています(ここは固定)

進め方

【15分】

Pic 3 現在の状況

障害児相談のプラン作成率は、29%

(つまり71%がセルフプラン)

支給決定数6174人のうち4271人が計画相談待ち

それ以外に考えられる現状は？

「その原因や要因」は何でしょう

進め方

【5分】

Pic 4

障害児相談支援を確実に実施するために取り組むこと(課題)は？

前向き表現(〇〇する等)に意識して、課題を設定してみましょう
※箇条書きでOKです

進め方

【10分】

Pic 5 近づくための方法

具体的に、わが事業所で取り組む手立て

【短期】

【中長期】

協働の視点(市に期待したいこと)

進め方

【10分】

Pic 5 近づくための方法

【短期】

【中長期】

協働の視点(市に期待したいこと)

グループ内で共有しましょう

感想発表

【10分】